

附属病院医療情報室

Office of Medical Information

97年1月より、新しい医事システムと過渡的な給食システムがスタートし、4月からは給食部門システムが本稼働した。4月には医療改訂、消費税率の変更が行われた。

春から夏にかけて、オーダリングに関する説明会と操作訓練（23日間）を行い、8月16日臨床検査、投薬、外来予約、入院・給食オーダーが稼働した。

97年10月医療情報室が公式に設置され（併任教官1名、技官1名）、98年1月からは臨時職員1名が採用された。看護支援システムが98年3月末より稼働した。